

# 平成24年度学力向上に向けた取組

函館市立あさひ小学校

学級数12（特学1含む）

視点1：アプローチの視点に基づいた、「組織的」で「つながり」（学びの連続性・学校内外の連携）をもった取組

重点教育目標

楽しく学び みんなともだち

A 各教科・領域等における系統性や、他の教科・領域等との関連に配慮する

B 長期的な見通しをもって、学習内容を確実に定着させる

C 校内研究の進め方を見直す

D 授業公開や外部への公開・発信を生かす

## 取組の概要

具体的な取組 「地域公開参観日」

・取組のきっかけ

昨年度、開校10周年を記念し、自主公開研究会を開催した。平成20年度からの校内研究の発表の場として開催したが、様々な励ましや助言をいただくことができた。今年度は昨年度までの研究の成果と課題をもとに、新たな研究主題で校内研究を進めているが、保護者以外にも学習参観していただき、自主公開研究会と同様に多くの示唆をいただき、校内研究の充実に活かしていきたいと考え、地域公開参観日を設けることとした。

・取組の位置付け

教務部が中心となり計画・推進する。全学級を対象として実施する。

・取組の方法（担当の分掌・実施の回数・実施の期日など、具体的に）

担当の分掌；教務部

実施の回数；1回

実施の期日；11月1日

案内対象；保護者、地域住民、近隣校、学校評議員

その他；参加者にはアンケートをとり、結果を校内研究に活かす。

## 取組の成果と課題等

○ 取組の成果

・「地域公開参観日」の実施

（成果）→ ・保護者に限らず学校評議員や近隣の中学校長・教諭、地域の方々にも参観いただくことができた。

・午後に学校評議員会を開催し、授業内容や教師の指導の様子、児童の学習の様子などについて交流することができた。

・学級通信等で児童の頑張りや感想などを保護者に伝えることにより、その後の児童の学習意欲や態度の向上に活かしていた。

○ 教育課程検証の方法

・学期ごとに各学年で教育課程を見直している。

指導時期、配当時数、具体的な指導内容等

・教務部が各学年で見直した教育課程を取りまとめ、来年度の教育課程の編成に反映させる予定である。